

ほけんだより 7月号

平成30年7月1日
榎島ひいらぎ保育園
園長 上平 伸也

暑い日が続くようになり、いよいよ夏本番となりました。真夏日や熱帯夜が続くと、睡眠が十分にとれなかったり、食欲が落ちたりして体調を崩しがちになります。基本的な生活リズムを整え、水分補給や体調管理に気をつけながら、暑さに負けず元気に夏を乗り切りましょう。

夏に流行する感染症

ヘルパンギーナ(エンテロウイルス)

突然の39℃前後の高熱と喉の痛み、喉に赤い小さな水疱、口内炎が特徴です。喉の痛みが強いと何も食べたり飲んだりできず、脱水症状になることがあります。



手足口病(エンテロウイルス)

手のひら・足の裏・口の中に、小さな発疹や水疱ができます。おしりや皮膚の柔らかい所にできることもあります。熱が出ることもあり、口内炎がひどいと何も飲み込めないことがあります。



プール熱(アデノウイルス)

プールを介して感染することも多く、39℃前後の発熱、喉の腫れや痛みと同時に、結膜炎の症状が出ることが多いです。感染力が強いため、感染した場合は受診していただき登園届が必要です。

流行性角結膜炎(アデノウイルス)

非常に感染力が強く「はやり目」といわれます。目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。受診していただき登園届が必要です。

★ヘルパンギーナ・手足口病・プール熱は子どもの三大夏風邪とされています。

★エンテロウイルス・アデノウイルスはアルコール消毒が効きにくいいため、うがい・手洗いと次亜塩素酸ナトリウム(ハイターやピューラックス)での消毒が有効です。

こんな時はプールに入れません

- 当日熱がある。または、前日に熱があった。
- 当日下痢・嘔吐した。または、前日下痢・嘔吐した。
- 風邪または感染症などに対するお薬を保育園に持参している。
- のどが痛い、または咳がはげしい。
- 目が赤く充血している、または目やにが多い。
- 耳が痛い、または耳だれが出ている。
- 皮膚にとびひがある、または皮膚から浸出液が出てジクジクしている。
- 水いぼがつぶれている(水いぼがつぶれていなければ、プールは可能ですが、他児と直接接触しないようTシャツまたはラッシュガードの着用をお願いします)。

お子さまの体調管理と他児への感染症拡大予防のために、ご理解・ご協力をお願いします。

